

北海道大学病院でパワーPICC を留置された患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] パワーPICC 留置時の問題点と造影能に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 曾山 武士 (放射線診断科・助教)

[研究の目的] 点滴やヨード造影剤の注入目的にパワーPICC を使用された患者さんの診療情報を登録し、データベースを作成するため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

平成 29 年 7 月 1 日以降、パワーPICC を使用された方

○利用するカルテ情報

年齢、性別、病歴、診断名、治療歴、全身状態、採血結果、血管造影、パワーPICC留置日、留置側(右または左)、手技時間、手技の成否、使用したデバイス・機器、造影剤注入速度、注入圧

[研究実施期間] 実施許可日～2020年3月31日(登録締切日：2018年5月31日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院放射線診断科 担当医師 曾山 武士

電話 011-706-5977 FAX 011-706-7876